

令和8年度 第1回扶桑町地域公共交通会議 議事要旨

日時：令和8年5月29日（金）午前10：00～

場所：扶桑町役場2階大会議室

出席者：〈委員〉18名中14名

中部大学教授《会長》	磯部 友彦
犬山タクシー株式会社	長屋 涼
愛知県タクシー協会	松浦 秀則
扶桑町老人クラブ連合会	間宮 進示
扶桑町身体障害者福祉会	源口 千秋
扶桑町山那地区	大滝 雅男
扶桑町北新田地区	長瀬 直子
国土交通省 中部運輸局愛知運輸支局	原田 光一郎
愛知県都市・交通局	高臣 綾子（代理 市川 哲也）
愛知県犬山警察署	佐々木 信祐
扶桑町副町長《副会長》	北折 廣幸
名古屋鉄道株式会社	夫馬 康昌（代理 平田 浩一）
社会福祉法人扶桑町社会福祉協議会	安井 友貴
株式会社アイシン	杉山 仁

〈説明者〉2名

犬山市市民部防災交通課 課長補佐	小木曾 裕二
犬山市市民部防災交通課 統括主査	加藤 総一

〈事務局〉4名

生活安全部長	長谷川 明夫
生活安全部 地域協働課 課長	兼松 孝行
生活安全部 地域協働課 主幹	奥田 敏弘
生活安全部 地域協働課 主事	長尾 竜暉

- 会議資料：
- 資料 1 地域公共交通計画認定申請書
 - 資料 2-1 扶桑町地域公共交通計画の評価等の結果の送付について
 - 資料 2-2 チョイソコふそうイベント実績報告
 - 資料 3 令和7年度扶桑町地域公共交通会議決算の承認について
 - 資料 4 わん丸君バス（犬山市コミュニティバス）再編について
 - 資料 5 令和6・7年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について（通知）
 - 資料 6 チョイソコふそう本格運行第2期経過報告について（概要版）
 - 資料 7 追加・廃止停留所について

1 開会

【事務局】 開会の挨拶を行う。

【磯部会長】 挨拶を行う。

【事務局】 扶桑町地域公共交通会議の委員変更を報告。町長からの委嘱状については、机上配布とさせていただく。扶桑町地域公共交通会議の委員数18名に対し、本日は14名が出席されている。過半数を超えているので、本日の会議が成立していることを宣言する。代理出席と説明者の出席を報告。傍聴者への説明、配布資料の確認を行う。

【原田委員】 「活発で良い議論ができる会議のために。」について説明を行う。

【磯部会長】 議事録署名者に愛知県タクシー協会 松浦委員、犬山警察署 佐々木委員を指名。

2 議題

(1) 協議事項

① 地域内フィーダー系統確保維持国庫補助金にかかる地域公共交通計画の認定申請について

【事務局】 事務局奥田主幹より資料1に沿って説明。

【磯部会長】 内容について、もう少し解説させてもらおうと、フィーダーという言葉は、植物で例えると根であり、幹を育てるためには、根が大事である。今回の場合は、幹が、資料にあった駅に近い、電車が使える範囲となり、フィーダーの範囲というのが、その範囲を除いた交通不便地域の範囲となる。今回の資料は、この面積に応じて、補助金を算定していく資料となり、この申請を提出して、チョイソコふそうの運行に補助金を交付してもらうための書類の内容の確認となる。

【磯部会長】 この件について、承認してよろしいか。

【委員】 異議なし。

② 扶桑町公共交通計画の事業評価の協議について

【事務局】 事務局奥田主幹より資料2-1及び資料2-2に沿って説明する。

【磯部会長】 令和7年度のチョイソコイベント参加人数は、チョイソコを利用して参加した方のみの実績なのか。

【事務局】 イベント自体は、特にチョイソコ会員以外も参加可能なものであり、会員か非会員かで分けて集計はしていない。今後は、可能であれば、分けて分析を行いたい。

【磯部会長】 今回の報告は、イベントの回数ということで、この集計で問題はないが、参加者の細かい内訳を記載した方がよりイベントの効果がわかりやすくなると思う。

【磯部会長】 この件について承認してよろしいか。

【委員】 異議なし。

③ 令和7年度扶桑町地域公共交通会議決算の承認について

【事務局】 事務局長尾主事より資料3に沿って説明。

【磯部会長】 この件について承認してよろしいか。

【委員】 異議なし。

④ 監事の選任について

【事務局】 事務局奥田主幹より説明。

【磯部会長】 監事の選出について、事務局として意見はあるか。

【事務局】 事務局としては、扶桑町北新田地区 長瀬委員、株式会社アイシン杉山委員を推薦する。

【磯部会長】 ご指名いただいたお二人はよろしいか。意義がなければお二人を任命してよろしいか。

【委員】 異議なし。

⑤ わん丸君バス（犬山市コミュニティバス）再編の承認について

【小木曾氏】 今回、わん丸君バスの再編の協議ということで、令和8年12月に、わん丸君バスのダイヤの見直しを予定しており、一部の路線が、扶桑

町にあるアクロスプラザに乗り入れる予定をしているので、そちらをご協議いただくようお願いしたい。

【加藤氏】 犬山市加藤氏より、資料４に沿って説明。
事前協議の部分について、１点記載漏れがあり、新設路線に一部扶桑町道を通る部分があるため、道路管理者である扶桑町土木農政課とも協議を行い、意見なしの回答を頂いている旨、報告させていただく。

【磯部会長】 資料４の８ページ記載の停留所「扶桑高雄(仮)」について、この名称はいつまで使うのか、また他の名称の候補はあるのか。

【加藤氏】 (仮)については令和８年６月２６日開催予定の犬山市地域公共交通会議後に外れる予定。停留所の名称は「扶桑高雄」とする予定である。

【磯部会長】 この件について承認してよろしいか。

【委員】 異議なし。

(２) 報告事項

① 令和６・７年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について

【事務局】 事務局奥田主幹より、資料５について説明。

② チョイソコふそう本格運行第２期経過報告について

【事務局】 事務局奥田主幹より、資料６及び資料７について説明。

【杉山委員】 特定時間に特定の道を車両が運行するようにすれば、乗合率や予約不成立件数の改善が見込めるのではないかと。また、チョイソコのアプリからタクシーの配車ができるようになっていく予定のため、こちらの活用も検討してほしい。

【事務局】 他自治体の事例を紹介いただきながら検討したい。

【安井委員】 以前から１４時台の予約が少ないが、住民は、あまりこの情報を把握していない。チョイソコ通信の中で予約状況の案内をしてはどうか。また、平日朝の小学生の通学時間に、チョイソコの車両が通ることもあり危険を訴える声もある。予約の状況により仕方ないのかもしれないが、住民の声としてお伝えする。

- 【事務局】 予約状況については、アイシンと相談しながらチョイソコ通信での案内を検討する。
8時前の運行については、8時に乗車する利用者がある場合、運行は避けられない部分もある。
- 【原田委員】 チョイソコのスポンサー停留所を増やしていくにあたり、数値的な目標などはあるのか。
- 【事務局】 内部的なスポンサー停留所の目標は50件で既に達成してるが、年間目標は5件ずつ増やしていきたい。
- 【北折委員】 現在、チョイソコのスポンサーとのイベント関係を実施しているが、スポンサー1件に対して1つのイベントだけだとチョイソコを周知していくのが、なかなか難しい。現在、扶桑町でも健康なまちづくりとして、元気な免疫プロジェクトに参加しており、イベントも行っている。このプロジェクトに参加しているスポンサー等とも連携を取って、お互い相乗効果で広めていけるとよい。また、同様に他の課の実施している事業とも連携していけたら、チョイソコの利用促進の成果はあるように思う。

(3) その他

4 閉会

- 【事務局】 閉会の挨拶を行う。

令和 8 年 6 月 11 日

本書は、令和8年5月29日に開催された扶桑町地域公共交通会議の議事要旨に相違ないことを証する。

署名人 松浦 希則

署名人 佐々木 信祐